

令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 八幡 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和3年6～7月に、5年生を対象として、「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。運動習慣は、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本年度、本市においては「体力・運動能力」についての調査は実施していません。

1. 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

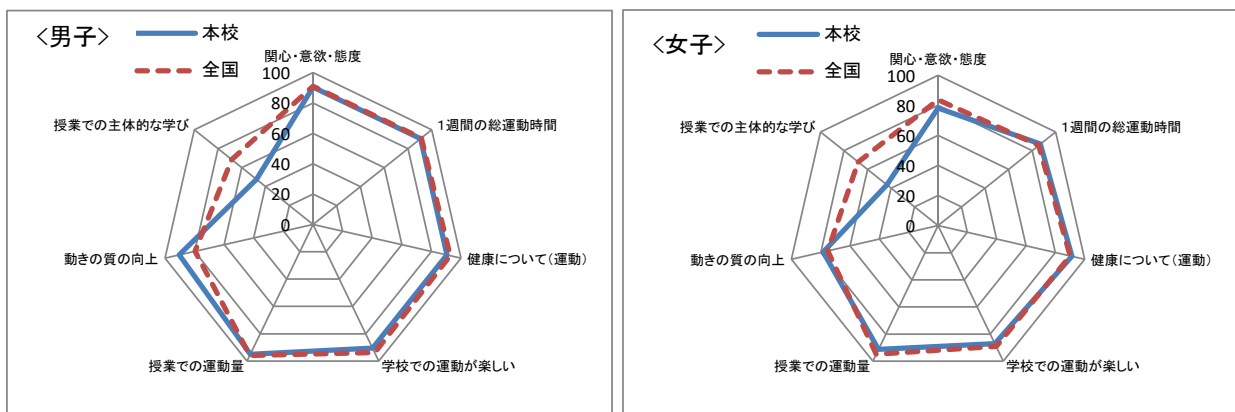
2. 本市における調査内容

- (1) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

・ 男女とも全体的に全国平均と同等の結果である。その中で動きの質の向上のポイントが高く、本時のめあてをもとに学習内容の確実な定着が図られています。しかし、個人の目標を立てて体力づくりを行うことという点が不十分なため、主体的な学びにつながっていないと考えられます。

4. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

・ 経年で見ることができる個人カルテはあるものの、昨年度や今年度は、コロナ禍で体力テストが実施できておらず、個人の体力の向上を測ることができていません。学級全体のめあてだけでなく、個人のめあても立てながら、自分自身の体力の向上に努めていけるようにします。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

・ 休み時間の外遊びを推奨する「元気っコタイム」を継続していくことで、運動習慣をつけていきます。
 ・ 「体力アップ月間(週間)」を行うことで、自己の体力向上に努めていく子どもを育成していきます。
 ・ 中学校区で連携をし、9ヶ年を見通した体力の向上に努めていきます。